

(様式1)

令和7年度  
予約用

# 公益財団法人 川之江奨学会 奨学生願書

令和 年 月 日

公益財団法人 川之江奨学会 理事長 様

私は、貴会の奨学金又は入学準備金の貸与を受けるにあたり、奨学金ガイドブック及び令和7年度川之江奨学会奨学生（予約）募集のしおりに記載の内容を確認し、貴会の諸規程について同意の上、本書を提出いたします。

申込種別	<input type="checkbox"/> 奨学金	<input type="checkbox"/> 入学準備金
------	------------------------------	--------------------------------

※ 希望する申込種別に☑をしてください。

本人氏名	ふりがな	性別	生年月日
	印	男・女	平成 年 月 日 (満 才)
			電話番号
住所	〒		
在学学校名	<input type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制 令和 年 月卒業予定		

※ 高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格成績証明書を添付してください。

親権者（後見人）	① 氏名	印	本人との続柄
	住所	〒	<input type="checkbox"/> 本人と同じ。電話番号 <input type="checkbox"/> 本人と同じ。
	② 氏名	印	本人との続柄
	住所	〒	<input type="checkbox"/> 本人と同じ。電話番号 <input type="checkbox"/> 本人と同じ。

※ 親権者とは、民法で定める親権者のことで両親（いずれかがいないときは一人）が本人の奨学金申込に同意の上、自署・押印してください。親権者がいない場合は、民法で定める未成年後見人が自署・押印してください。

連帯保証人	① 氏名	印	本人との続柄	収入(年額)	千円
	住所	〒			
	② 氏名	印	本人との続柄	収入(年額)	千円
	住所	〒			

※連帯保証人2名は親権者及び兄弟以外の方で、内1名は四国中央市内在住者を選定してください。

※連帯保証人①と②は別世帯の方を選定してください。

川之江奨学会以外の奨学金を申請中又は申請する予定の有無	有 無
-----------------------------	-----

※ 有 の場合、具体的に団体名をすべて記入してください。

( ) ( ) ( )

進学志望校	高校・高専	第1志望	立	高等学校 高等専門学校	科	正規 修業期間	年
		第2志望	立	高等学校 高等専門学校	科	正規 修業期間	年
	大学	第1志望	立	大学	学部 学科	正規 修業期間	年
		第2志望	立	大学	学部 学科	正規 修業期間	年
	専修学校等					正規 修業期間	年

家族構成及び所得等	就学者を除く家族	本人との続柄	氏名	年齢	勤務先	収入年額		
						給与(A)	給与以外(B)	
						千円	千円	
						千円	千円	
						千円	千円	
	本人を除く就学者	本人との続柄	氏名	年齢	在学学校名	現学年	奨学金受給の有無	
						年		
						年		
						年		
						年		
※ 特別控除：該当する項目に「○」を記入してください。						他からの援助年額(C)	家族の収入年額(A+B+C)	
母子・父子世帯	障がいのある方がいる世帯	長期療養者がいる世帯	家計支持者が単身赴任している世帯	災害又は盗難等の被害を受けた世帯		千円	千円	

※ 特別控除に該当がある場合は、別途資料の提出をお願いする場合があります。

家庭事情	奨学金の貸与を希望するに至った家庭事情（家計の状況、進学の原因、将来について等）

# 記入例

本人が記入してください。

事務局記入欄のため、空白で構いません。

市内の中学校又は高等学校に在学している方は、学校へ提出する日付を記入してください。それ以外の方は、当奨学会事務局に提出する日（郵送の場合は発送日）を記載してください。

(別紙様式1)

令和7年度  
予約用

## 公益財団法人 川之江奨学会 奨学生願書

令和7年1月6日

該当する申込種別に☑してください。申込は、いずれか一方でも、両方でも可能です。

財団法人 川之江奨学会 理事長 様

は、貴会の奨学金又は入学準備金の貸与を受けるにあたり、奨学金ガイドブック及び令和7年度川之江奨学会奨学生（予約）募集のしおりに記載の内容を確認し、貴会の諸規程について同意の上、本書を出いたします。

大学等在学学生は、卒業した高等学校名を記入してください。

申込種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨学金	<input type="checkbox"/> 入学準備金
------	---	--------------------------------

※ 希望する申込種別に☑をしてください。

年齢は提出時の満年齢を記入してください。

本人氏名	ふりがな しこく あいこ	性別 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女	生年月日 平成18年11月10日 (満18才)
	四国 愛子		電話番号 (0896) 58 - 0000

住所	〒799-0101 四国中央市川之江町〇〇番地〇 〇〇〇マンション 201号
----	--

住所は、マンション名、号室まで記入してください。

在学学校名	愛媛県立四国中央高等学校	<input checked="" type="checkbox"/> 全日制 <input type="checkbox"/> 定時制
-------	--------------	--

令和7年3月卒業予定

※ 高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格成績証明書を添付してください。

全日制・定時制の該当する方に☑してください。

親権者(後見人)	① 氏名	四国 太郎	本人との続柄	父	
	住所	〒 〇〇〇 〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 本人と同じ。	電話番号	<input checked="" type="checkbox"/> 本人と同じ。
	② 氏名	四国 花子	本人との続柄	母	
	住所	〒 〇〇〇 〇〇〇	<input checked="" type="checkbox"/> 本人と同じ。	電話番号	<input checked="" type="checkbox"/> 本人と同じ。

住所及び電話番号が、本人と同じ場合は、「本人と同じ。」に☑をしてください。

※ 親権者とは、民法で定める親権者のことで両親(いずれかがいないときは一人)が本人の奨学金申込に同意の上、自署・押印してください。親権者がいない場合は、民法で定める未成年後見人が自署・押印してください。

連帯保証人	① 氏名	川之江 次郎	本人との続柄	伯父
	住所	〒799-0111 四国中央市金生町下分〇〇番地〇	収入(年額)	5,000 千円
	② 氏名	愛媛 奨子	本人との続柄	叔母
	住所	〒799-0001 愛媛県松山市一番町〇丁目〇-〇	収入(年額)	2,400 千円

※ 連帯保証人2名は親権者及び兄弟以外の方で、内1名は四国中央市内在住者を選定してください。

※ 連帯保証人①と②は別世帯の方を選定してください。

川之江奨学会以外の奨学金を申請中又は申請する予定の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
※ 有 の場合、具体的に団体名をすべて記入してください。 ( 日本学生支援機構 ) ( 伊予三島奨学会 ) ( )	

両親(いずれかがいないときは一人)が自署・押印してください。親権者がいない場合は、民法で定める未成年後見人が自署・押印してください。

連帯保証人2名は親権者及び兄弟以外の方を選定してください。また、当該2名は別世帯かつ内1名は市内在住者を選定してください。2名とも市内在住者でも構いません。

他の奨学金制度との併用は可能ですが、利用を予定している場合は、その奨学金の団体名を記載してください。

進学する学校は、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する、高等学校、高等専門学校、大学、短大、専修学校（高等課程、専門課程）等が対象となります。これら以外の、専修学校一般課程や各種学校等（自動車学校、予備校、海外留学等）は対象外です。文部科学省、各都道府県の教育委員会のホームページに専修学校や各種学校の一覧が公開されていますのでそちらでご確認ください。

正規就学期間を記入してください。なお、大学等在学中の者は次年度からの就学期間を記入してください。

大学等在学学生は「第1志望」欄に現在の在学学校を記入

「進学志望校」に記入の学校以外へやむを得ず進学されても差し支えありません。

進学志望校	高校・高专	第1志望	立	高等学校 高等専門学校	科	正規 修業期間	年	
		第2志望	立	高等学校 高等専門学校	科	修業期間	年	
	大学・専修学校等	第1志望	国立	〇〇 大学	〇〇〇 学部 □□□ 学科	正規 修業期間	4	年
		第2志望	私立	△△ 大学	〇〇〇 学部 □□□ 学科	正規 修業期間	4	年
	専修学校等					正規 修業期間		

大学等の「進学志望校」は学部、学科名まで記入してください。

「収入年額 給与(A)」の欄は、給料賃金、役員報酬、専従者給与、年金、恩給、扶助料等の前年（1月から12月まで）の収入額を記入してください。なお、同一人で二つ以上の給与所得がある場合は、合算して記入してください。

本人との続柄	氏名	年齢	勤務先	収入年額		
				給与(A)	給与以外(B)	
父	四国 太郎	47	〇〇会社	2,200 千円	0 千円	
母	四国 花子	46	□□会社	800 千円	0 千円	
<p>同一住居に居住し、生計を一にする方はすべて記入してください。なお、次の場合は同一の住居に居住していても、同一世帯とします。</p> <p>①父母又は父母に準じて家計を支えている方が単身赴任等により一時的に別居しているとき。</p> <p>②本来、居住を一にするべき方が、就学又は病気療養のため一時別居しているとき。</p>						
<p>前年度と収入額が著しく異なる場合（中途就職・転職等）は、出願時の1か月の収入を基にして1年間の収入を推計して記入してください。（給与明細のコピーを添付してください。）</p>						
本人との続柄	氏名	年齢	在学学校名	年	有	
兄	四国 大	20	四国中央大学	2	有	
妹	四国 小子	12	四国中央小学校	6	無	
※ 特別控除：該当する項目に「〇」を記入してください。				他からの援助年額(C)	家族の所得年額(A+B+C)	
母子・父子世帯	障がいのある方がいる世帯	長期療養者がいる世帯	家計支持者が単身赴任している世帯	災害又は盗難等の被害を受けた世帯	0 千円	3,000 千円

「収入年額 給与以外(B)」の欄は、農業、商業、工業、その他給与所得によらない所得者の前年（1月から12月まで）の総収入年額から必要経費を差し引いた金額を記入してください。

※ 特別控除に該当がある場合は、別途資料の提出をお願いする場合があります。

奨学金の貸与を希望するに至った家庭事情（家計の状況、

「他からの援助年額(C)」の欄は、経常的に同一世帯外からの援助があればその金額を記入してください。

ここに奨学金又は入学準備金を希望する理由を本人が記入してください。  
家計支持者が単身赴任等で別居している、家の生活が苦しく就学ができそうでない事情、収入がほとんどないのに生活費をどうしているのか等について、できるだけ詳しく記入してください。

該当する項目があれば「〇」を記入してください。家族の総所得額から別途特別控除がありますので、別途資料の提出をお願いする場合があります。